

RoboCup世界大会にて 東洋大学チームがベスト8!



2005年7月13日～17日に大阪にて開かれた、自律ロボットによるサッカー大会RoboCup世界大会の中型リーグにおいて、東洋大学チームThe Orientは堂々のベスト8入りを果たした。5月の国内大会の3位入賞に引き続く快挙である。中型リーグは、世界12カ国から21チームが選抜されて行われ、優勝したのは東洋大学チームが準々決勝で負けた相手の慶応大学である。

東洋大学RoboCupチームは今年5月の国内大会の後、学長特別予算（工学部中期計画）の支援により新型ロボットを急遽4台設計開発してこの大会に臨み、その性能のよさから技術力を世界にアピールした。

来年5月に北九州で行われるRoboCup国内大会、および6月にドイツで開かれるRoboCup世界大会における優勝を目指して、さらなる技術開発を進める。

